

矛盾の解決（＝真の販売）

のための
唯一の方法は

これだ

（*8）　　（*13）

伊藤 眞作

「頂点 において

対立物への

反転がおこり（*8）

ついに

矛盾を駆り立てていた

根拠が浮上する」

…

こうして

矛盾が

解決される

…

ともに ゆっくり

考えていこう

…

カギは

「変革の立場（*13）」だ

「変革の立場（*13）」

で見ても

「肉眼」で 見えなかった

「真理」
が見える

「頂点」
を 超えることは
たやすくはない

つまり

自らの力を ふり絞り

乗り越えようと

決意した者には

「みずからが

引き裂かれる」

くるしみが

当然 必要不可欠だ

この ひたむきな
努力を 重ねて

「のみ」(*9)

ついに

「肉眼」

で見えなかった

「真理」

が見えるのだ

いいかえれば

「絶対的分裂

のなかにあつてこそ(*9)

みずからの

「真理」

を獲得

するのである」 *14

……

すなわち この
「頂点」を乗り越え

「変革」(*13)の労を
惜しまぬ者にだけ

「対立物」は

「真理」となって見えるのだ

…

自己の主観により
誤って提出し続けてきた
ことに気づいた時に
自然解消する

誤った問題枠に
しがつみ続けて来た

自我の愚かさを

卒然と悟らざるをえない

…

分数の割り算も終った

四F建ても もとの二F建てに戻った

…

「内在的」に進められたからこそ

A子と Kは

しばし抱き合った(○頁)

ままだったのだー

販売とは人格の交流である(○頁)

(二〇二三・七・二八)

*14は「みなせ」101号掲載